

クレ・ド・ポー ボーテ ふっくら、魅力あふれる唇へ、 唇のための本格エイジングケア*誕生。

クレ・ド・ポー ボーテ
唇のための美容液「セラムプールレーブル」
2015年10月21日(水)発売

資生堂グループのハイプレステージブランド「クレ・ド・ポー ボーテ」は、紫外線や乾燥など、さまざまな外的ストレスからダメージを受けやすいデリケートな唇の毎日のお手入れ提案として、唇用美容液「クレ・ド・ポー ボーテ セラムプールレーブル」【全1品目1品種 8,000円(税込 8,640円)】を、2015年10月21日(水)より、株式会社資生堂インターナショナルを通じて発売します。

本品は日本に加え、世界11の国と地域(中国、台湾、韓国、マレーシア、タイ、シンガポール、ベトナム、インドネシア、アメリカ、カナダ、ロシア)でも順次発売します。

※エイジングケアとは、年齢に応じたうるおいケアのこと。



(写真)「セラムプールレーブル」(左は蓋をあけた状態)

唇の皮ふ生理に関する独自の着目

唇の表面は、皮脂腺、汗腺がほとんど存在せず、さらに皮脂膜ができないことから、紫外線、乾燥などのさまざまな外的ストレスを受けやすいデリケートな部位です。さらにこうしたダメージの蓄積による影響から、唇の厚みの減少、メラニン量の増加、血液のヘモグロビン酸素飽和度の低下などにより唇の色がくすむといった傾向が確認されています。そこで、「クレ・ド・ポー ボーテ」では、美意識が高く、口もとまで美しく魅せたいと願う女性たちに向け、唇のための本格エイジングケア*を提案します。マッサージするように美容液をなじませながらうるおいケアすることで、年齢を感じさせないふっくらとした印象で生命感あふれる唇に導きます。

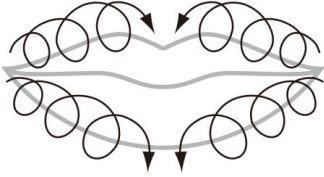
【商品一覧】

※表示価格は希望小売価格です。

商品名	分類	容量	価格
クレ・ド・ポー ボーテ セラムプールレーブル	美容液 (唇用)	15g	8,000円(税込 8,640円)

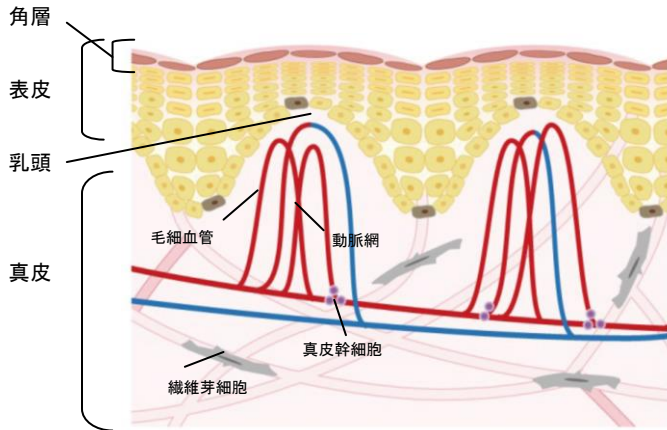
発売商品概要

※表示価格は希望小売価格です。

商品名・価格・容量	商品特長
<p>クレ・ド・ポー ボーテ セラムパールレレーブル ＜美容液（唇用）＞ 8,000 円（税込 8,640 円） 15g</p> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>唇にうるおいを与え、 弾むようなふっくらとした印象の 魅力的な口もとに導く唇用の美容液です</p> </div> <p>ーイルミネイティングコンプレックス（保湿）配合。 （加水分解シルク、加水分解コンキオリン、グリセリン）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ みずみずしくクリーミーな美容液が乾燥しがちな唇の表面に溶け込むようになじみ、なめらかに整えます。 ○ うるおいが持続し、はりと弾力のある生きいきとした唇に導きます。 ○ マッサージするようになじませることで、唇にふっくらとした若わかしい印象をもたらします。 ○ ひんやりとした心地よい applicator が唇にフィットし、お手入れの満足感を高めます。  <ul style="list-style-type: none"> ○ 天然ローズエッセンスを配合した明るく清らかな香りです。 ○ アレルギーテスト済みです（全てのかたにアレルギーが起こらないというわけではありません）。 <p>＜ご使用法＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 朝・夜のスキンケアの最後にお使いください。 ● チューブから小さなパール粒 1 コ分を出し、applicator で唇の中央から全体に広げます。 ● applicator を唇にフィットさせ、小さならせんを描きながら、唇の外側から内側に向かって軽くマッサージするようになじませます。（イラスト参照）  <p style="text-align: center;">マッサージの方向</p>

【ご参考】唇の皮ふ生理について

I 唇の構造について



表皮・表皮

- 皮脂腺、汗腺がほとんどなく、皮脂膜ができない
- 皮ふ構造は粘膜に近く、角層が未発達で不完全
- NMF※が少ないため、水分保持機能が低い
※NMF(肌の天然保湿因子のこと)
- 角層のターンオーバーが短い
- メラノサイトが存在し、特に口角部に多い

●紫外線、乾燥などの外的ストレスを受けやすい
●バリア機能が低い

真皮

- 乳頭の毛細血管は豊富な動脈網を形成
- 顔の皮ふと同様に繊維芽細胞、ヒアルロン酸、コラーゲン、エラスチン等が存在
- 真皮幹細胞も顔の皮ふと同様に存在

●血液の色が透けて見えやすい
●紫外線(特にUVA)や加齢の影響を受けやすい

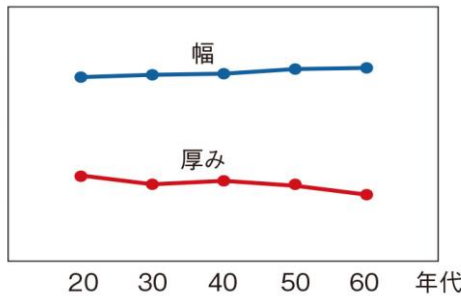
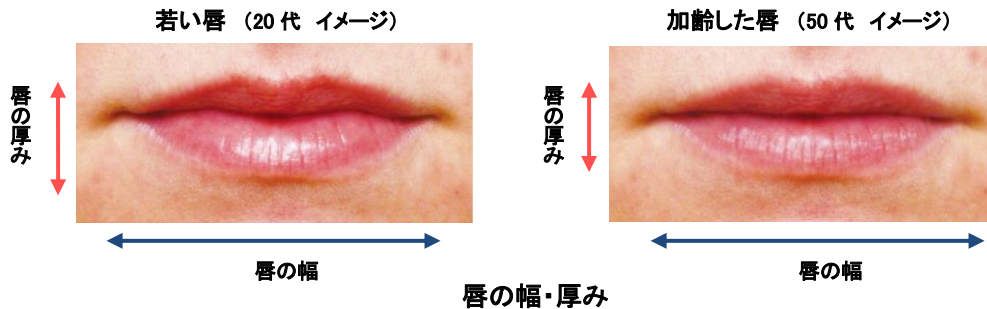
II 唇の形状・色の変化について

(クレ・ド・ポー ポーテ研究所調べ)

唇形状の経年変化 女性 75名(20~60代の各年代 15名)

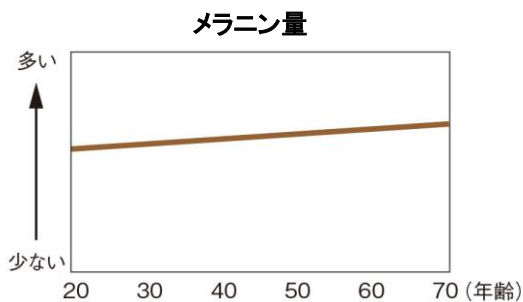
唇の幅に変化はないが、唇の厚みが薄くなる

唇の加齢変化イメージ画像(デジタル処理画像)

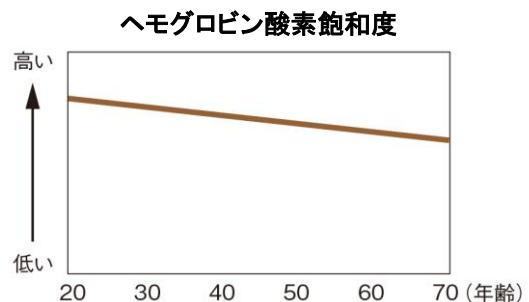


2. 唇の色の経年変化 女性 75名(20~60代の各年代 15名)

メラニン量が増加し、血液のヘモグロビン酸素飽和度が低下することで唇の色がくすむ



メラニン量が増加すると唇の色がくすむ



ヘモグロビン酸素飽和度が低下すると
血色が悪く見える